

令和 2 年 7 月

検査実施料新設のお知らせ

謹啓 時下益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。

平素は格別のお引き立てを賜り厚くお礼申し上げます。

このたび、「保医発 0630 第 2 号」により、下記検査項目につき検査実施料が新設され、令和 2 年 7 月 1 日より適用されることになりましたので、ご案内申し上げます。

取り急ぎご案内致しますので、宜しくお取り計らいの程お願い申し上げます。

敬白

***** 記 *****

■新規保険収載項目

検査項目名	実施料	判断料	点数区分	備考
抗リン脂質抗体検査 (抗カルジオリピン IgG/IgM 抗体、及び抗β2グリコプロテイン I IgG/IgM 抗体の測定)	696 点 (232 点 × 3 回分)	免疫 144 点	「DO14」 の「27」	抗リン脂質抗体検査(抗カルジオリピン IgG/IgM 抗体、及び抗β2グリコプロテイン I IgG/IgM 抗体の測定)は、「27」を準用して算定する。 ア 抗リン脂質抗体症候群の診断を目的として、CLIA法を用いた免疫学的検査で抗カルジオリピン抗体及び抗β2グリコプロテイン I 抗体の測定を行った場合に、「27」抗カルジオリピン抗体の所定点数の3回分を合算した点数を準用して一連の治療につき2回に限り算定する。 イ 「25」の抗カルジオリピンβ2グリコプロテイン I 複合体抗体、「27」の抗カルジオリピン抗体、及び本検査のいずれか2つ以上を併せて実施した場合は、主たるもののみ算定する。

■検査方法が追加された項目

検査項目名	実施料	判断料	点数区分	備考
オートタキシン	194 点	生化 I 144 点	「D007」 の「46」	ア 「46」のオートタキシンは、サンドイッチ法を用いた蛍光酵素免疫測定法又は化学発光酵素免疫測定法により、慢性肝炎又は肝硬変の患者(疑われる患者を含む。)に対して、肝臓の線維化進展の診断補助を目的に実施した場合に算定する。 イ (略)
HCV核酸定量	437 点	微生物 150 点	「DO23」 の「13」	ア 「13」のHCV核酸定量は、分岐DNAプローブ法、PCR法又はTMA法と核酸ハイブリダイゼーション法を組み合わせた方法により、急性C型肝炎の診断、C型肝炎の治療法の選択及び治療経過の観察に用いた場合にのみ算定できる。 イ (略)

以上

20-0716